

上部ESD/EMR(内視鏡的粘膜下層剥離術/粘膜切除術)受ける_____様へ

説明日 _____ 月 _____ 日

担当医師



担当看護師



経過 月日 検査	入院日(治療前日) (/)	治療当日		治療1日目 (/)
		(治療前)	(治療後)	
		治療前に体温・血圧・脈拍を測ります。 	病室に帰室後(治療終了後)と治療終了1時間後、2時間後に体温・血圧・脈拍・症状を観察をします。	朝5時から6時前後に採血(血液検査)を行います。朝9時前後に胸とお腹のレントゲン撮影を行います。治療した部位に出血がないか確認する為、胃カメラを行う場合があります。 
	普段内服しているお薬を確認します。胃薬の内服薬を開始します。	医師の指示により、朝6時に必要なお薬のみ少量のお水で飲みます。	飲水可能時間になりましたら看護師よりお知らせいたします。	朝6時に水薬を飲みます。30分後、医師の指示により必要なお薬を内服します。 
		10時頃より点滴を行いますので、その前に検査着に着替えてください。	点滴は治療後も続きます。 	点滴は治療後も続きます。
	制限はありません。 	治療前の制限はありません。	治療後はベッド上で安静となります。排泄は、ベッドの上で簡易便器を使用します。治療2時間後、体温・血圧・脈拍・症状を観察後、問題がなければトイレまで車椅子移動が可能となります。	朝の採血・レントゲン・(胃カメラ)の結果を医師が確認し、問題がなければ、医師の指示により(膀胱留置カテーテルを抜き)病棟内の歩行が可能となります。
	シャワー浴ができます。化粧やマニキュアは落としてください。			体拭きをお手伝いします。 
	入院中、病院食以外は食べないでください。夕食後の食事は禁止です。0時以降の飲水は禁止です。 	食事は禁止となります。治療前は飲水は禁止です。	食事は禁止となります。医師の指示があるまで飲水は禁止になります。	食事は禁止となります。レントゲン・(胃カメラ)終了後、()時より飲水が可能となります。
	病棟内オリエンテーション、および治療の説明を行います。治療後から服用する水薬について説明します。 	検査室に行く前までに、眼鏡・コンタクトレンズ・入歯・補聴器・時計・アクセサリ・かつら・湿布などの装飾品は全て外します。髪の毛の長い方はむすんでください。	気持ち悪さが続く場合や、腹痛、下血、吐血などがある場合は看護師にお知らせください。治療後は麻酔が効いて飲み込みにくいので、お口の中に溜まった唾液はティッシュに吐き出してください。	気持ち悪さが続く場合や、腹痛、黒い便が出る、便に血が混じる、吐血があった場合は看護師にお知らせください。
	①手首にネームバンドを着用します。 ②治療の同意書をお預かりします。 ③足のサイズを測定し、弾性ストッキングを看護師がお渡しします。		治療後は看護師がベッドでお迎えに行きます。	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

注)1 入院期間については、現時点で予想されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

2019年 5月改訂

4S-上部ESD/EMR K-6(1)